

マレーシアLNG社とのLNG売買契約締結について

記者各位

当社(社長:一色誠一)は、本日、マレーシアLNG社との間で、マレーシアLNGデュア・プラントからのLNG(液化天然ガス)供給に関する売買契約(SPA: Sale and Purchase Agreement)を締結しましたので、お知らせいたします。

当社は、これにより、2015年から10年間に亘り、年間38万トンのLNG供給を受けることになります。

マレーシアLNG社から供給を受けるLNGは、青森県八戸市で建設を進めている「八戸LNGターミナル」(2015年4月運転開始予定)、および既に操業している水島エルエヌジー株式会社の「水島LNG基地」にて受け入れる予定です。また、八戸LNGターミナルで受け入れたLNGは、北東北地域に加え、新設する「釧路LNGターミナル」(2015年4月運転開始予定)を經由して、道東地域へ供給されます。

当社は今後とも、環境特性に優れた天然ガスの普及と、その事業展開を通じた地域振興に貢献してまいります。

記

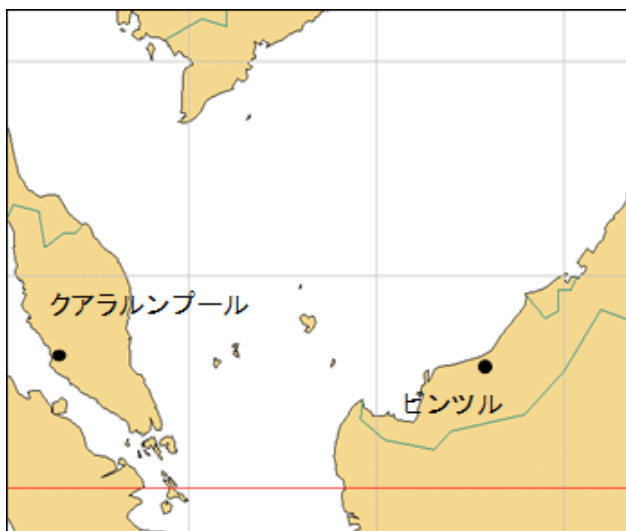
1. 売買契約書の概要

- (1) 売主 : マレーシアLNG社 (Malaysia LNG Sdn. Bhd.)
- (2) 買主 : JX日鉱日石エネルギー株式会社
- (3) 締結日 : 2014年3月20日
- (4) 契約期間: 2015年から10年間
- (5) 契約数量: 38万トン/年
- (6) 受渡条件: 着船渡し(Delivered Ex Ship)

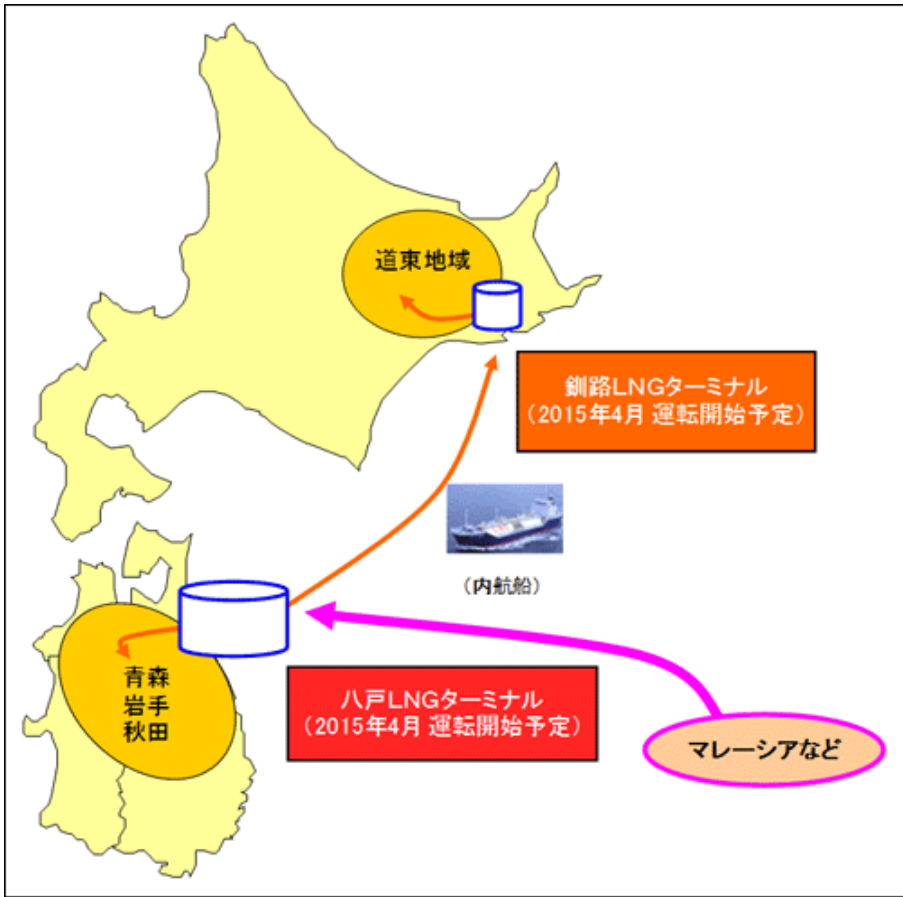
2. マレーシアLNGデュア・プロジェクトの概要

- (1) 液化基地 : マレーシア、サラワク州、ピンツル
- (2) 液化設備能力: 940万トン/年(3系列)
- (3) 生産開始時期: 1995年

【マレーシアLNGデュア・プロジェクトの位置】



3. 北東北地域ならびに道東地域における天然ガス・LNG供給イメージ



以上